



2021年8月10日

各 位

会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ  
代表者名 取締役兼代表執行役社長CEO 廣田 浩治  
(コード番号 6464 東証第1部)  
問合せ先 IRマネージャー 森田 郁史  
(TEL 06-6224-0193)

## 公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）の発行に関するお知らせ

当社は、本日、発行上限を100億円とする公募形式によるハイブリッド社債（劣後特約付社債）（以下、「本社債」）の発行を決定し、本社債に関する訂正発行登録書を関東財務局長に提出いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本社債発行の目的と背景

当社は、本年5月14日に、“セラミックビジネスの拡大、メディカルデバイスビジネスの拡大・世界展開、アジア市場の拡大強化”を成長戦略に据えた「中期経営戦略」を発表しております。

上記3つの成長戦略を推進するとともに、「中期経営戦略」を着実に実行するため並びに財務体質の強化および資本効率の維持・向上を図るため、本社債による資金調達の実施を決定いたしました。

本年5月14日に開示した100億円の「劣後特約付シンジケートローン」に加え、本社債を100億円発行した場合は、当社のネットD/Eレシオは、2021年度末時点で0.75倍程度となる見込みであり、中期経営戦略での2023年度目標0.9倍を大幅に前倒しで達成することになります。

#### 2. 本社債の特徴

本社債は、資本と負債の中間的な性質を持ちながら、負債であることから一株当たりの株式価値の希薄化は発生しない一方、利息の任意繰延、超長期の償還期限、清算手続きおよび倒産手続きにおける劣後性など、資本に類似した性質および特徴を有しております。このため、当社では株式会社格付投資情報センター（R&I）より資金調達額の50%に対して資本性の認定を受けることを見込んでおります。本社債の概略につきましては、本日付で関東財務局長に提出した訂正発行登録書をご参照ください。

#### 3. 今後のスケジュール

本社債については、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、野村証券株式会社を主幹事証券会社として起用し、需要状況や金利動向等を総合的に勘案した上で、発行金額等の条件を決定する予定であり、決定次第すみやかにお知らせいたします。

ご注意：このお知らせは、公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）の発行に関して一般に公表することを目的としており、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的としておりません。

以上